

# 企画書 和の家 浜松町店

## 1 目的

主に外国人をターゲットにする。日本の和の文化を知り、感じてもらう。  
また、オリンピックの際、家族連れも来てもらえるような店づくりをする。  
→更なる課題を探し、新たな目的を発見するために調査を行いたい。

## 2 調査方法・・・現在の課題やニーズを探るため、調査を実施 電話やメール等でお店のスタッフの方々に質問

### 〈質問リスト〉

- ・時間帯ごとのお客様の年齢層はどのようになっているのか。
- ・外国人のお客様が来店することはあるのか。
- ・外国人のお客様はどこの国の方が多いのか。
- ・お客様が求めるものとは何なのか。
- ・現在運営や接客などにおいて困っていることはなにか。
- ・どのようなメニューが好評か。
- ・持ち込み調理サービスの利用率はどのくらいか。
- ・浜松町店だからこそ！というような特徴やPR点はなにか。
- ・現場にいるものとしてどのようにすれば売り上げが伸びると思うか
- ・あなたの思い浮かべる日本の和とは何ですか。

### お客様に向けたアンケートを実施

#### 〈アンケート内容〉

- ・性別、年齢、職業
- ・国籍
- ・来店人数
- ・このお店に来るのは何回目か。
- ・満足度を5段階で評価、その理由も。
- ・なぜ当店を選んだのか。
- ・居酒屋に求めるものは何か。
- ・居酒屋を比較するときどこで比べるのか。

### 実地調査

- ・上記二つの結果をもとに調査項目を新たに作成
- ・グループのメンバー全員で調査を分担  
訪問予定：7月 24日(S(E)・K) 30日(O・H(32))  
8月 3日(I・T) 5日(S(N)・H(33)) 23日(H(34)・H(35))  
(基本的に17時から19時頃に調査を行う)  
(上記の理由から調査時間外の客層などの情報を共有したい)



夏休み終了までにすべての調査を終わらせる

## 3 提案

- ・すべての調査結果をもとに具体的な案を提案  
→提案書を別途作成

## 4 実施

- ・提案を実行
- ・企画への反応を見るため、お客様アンケートを同じ内容で再度実施
- ・スタッフへ意見・感想・更なる改善点などを調査
- ・調査によって得た情報などからwebサイトの作成にあたる(図1, 2 参考)

図1

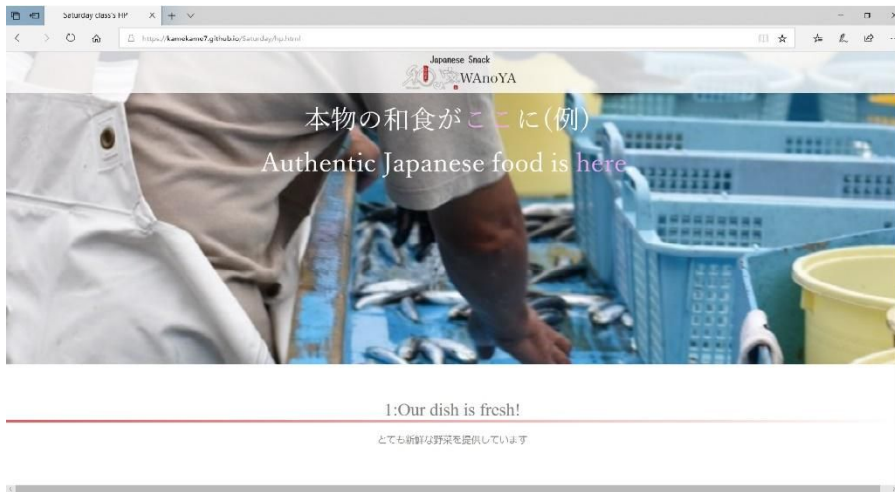


図2



## 5 発表

- ・これらの活動をまとめ、パワーポイントを作成、土曜講習においてクラスに発表
- ・レポートにまとめ提出(A4 6枚程度を予定)

## 6 その他

- ・和の家のスタッフの方々やゲイトの方との直接的に情報を共有できるツールを何か用意していただけるとありがたいです。
- ・商品開発をした場合、価格設定は誰が行うのか。